I·O DATA

M-MANU149112-02

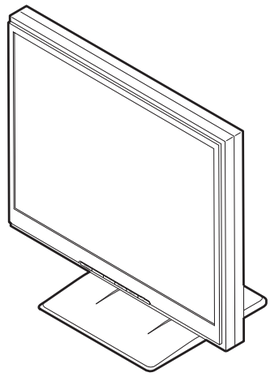
20.1 型 TFT 液晶ディスプレイ

取 扱 説 明 書

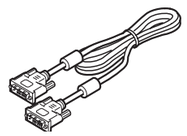
LCD-AD202G シリーズ

箱の中には

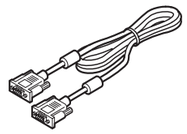
箱の中には以下のものが入っています。
□ にチェックをつけながら、ご確認ください。



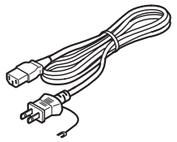
□ 液晶ディスプレイ
（LCD-AD202G シリーズ）



□ デジタル接続ケーブル（約 2.0 m）



□ アナログ接続ケーブル（約 1.5 m）



□ AC ケーブル（約 1.8 m）

□ LCD シリーズサポートソフト
（CD-ROM）

☑ LCD-AD202G シリーズ
取扱説明書（本書）

□ LCD シリーズ取扱説明書
「必ずお読みください」

□ 『ピックアップリペアサービス』
のご案内

□ ハードウェア保証書

万一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

注意
・箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。

・本製品をしまう際には
本製品をしまう際には、机の上などの平らな場所に立てた状態で置き、台座を一番下までスライドさせた状態で、ガムテープなど粘着力のあるテープを貼り付け、台座を固定してください。



※液晶ディスプレイは、表示面上に滅点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.99％以上の有効画素と 0.01％の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、予めご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

FCC Notices (U.S. Only)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
· This device may not cause harmful interference.
· This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Class B >>>
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.
These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.
This equipment generated uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the manufacturer's instruction manual, may cause interference with radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.
If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, you are encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

· Reorient or relocate the receiving antenna.
· Increase the separation between the equipment and the receiver.
· Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
· Consult the dealer or an experienced radio/television technician for help.

FC Tested To Comply With FCC Standards

FOR HOME OR OFFICE

ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品の裏面に貼られているシールにある12桁の英数字です。(例：ABC1234567ZX)

シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
⇒http://www.iodata.jp/regist/

弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。
⇒http://www.iodata.jp/lib/

各部の名称と機能

正面

ディスプレイ部

[MENU] ボタン
「調整/設定メニュー」の表示、調整/設定項目の選択決定、「調整/設定メニュー」の終了時に使います。

[－] ボタン
「調整/設定メニュー」の選択や、調整値を減らすときに使います。

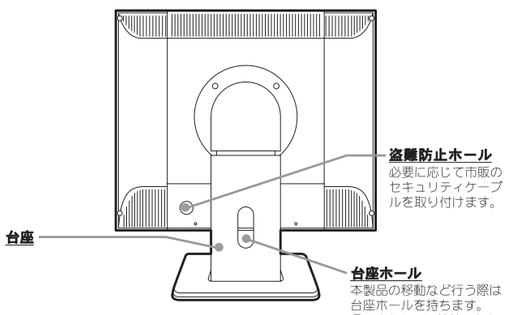
[＋] ボタン
「調整/設定メニュー」の選択や、調整値を増やすときに使います。

[AUTO] ボタン
アナログ信号入力時の調整を自動で行うことができます。

[INPUT] ボタン
アナログ入力とデジタル入力の切替を行います。

電源ボタン
電源のオン/オフを行います。電源がオンになるとボタン上部の LED ランプが緑色に点灯します。省電力モード時は橙色になります。

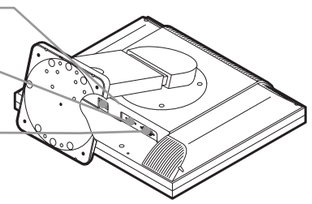
背面



盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けます。

台座

台座ホール
本製品の移動など行う際は台座ホールを持ちます。
各コネクターに接続したケーブルを、台座ホールに通してまとめることもできます。



AC IN コネクター
AC ケーブルを接続します。

ANALOG コネクター
アナログ接続ケーブルを接続します。

DIGITAL コネクター
デジタル接続ケーブルを接続します。

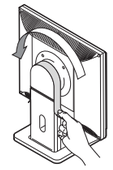
取り付けよう

本製品を設置する

注意
取り扱いの際には、本製品で指を挟まないように十分ご注意ください。

箱から取り出したときは

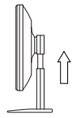
本製品を箱から取り出し、図のように机の上などの平らな場所に立てた状態で置き、台座を固定しているテープをはがしてください。



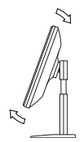
本製品を持つには

❶ 台座を一番高い位置までスライドさせ（①）、ディスプレイを背面いっぱいに傾けます（②）。

①



②



❷ ❶の状態で台座ホールをつかみ、パネル面を押さえないようにして、ディスプレイのフレームを持ちます。

●上に持ち上げるとき



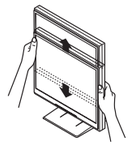
●パネル面を下にして置くとき



注意
・台座部分だけ、もしくはフレーム部分だけを持って、本製品を持ち上げないでください。
・パネル面を下にして置くときは、下にやわらかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。

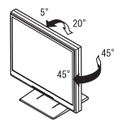
高さ調整について

台座を上下にスライドさせて、ディスプレイの高さを 7 ㎝の範囲で調整することができます。パネル面を押さえないようにして、ディスプレイのフレーム部分を両手で持ち、上下にゆっくりスライドさせて好みの高さに調整します。



角度調整について

本製品のディスプレイ部は、前に 5°、後ろに 20°、左右にそれぞれ 45°の範囲で調整することができます。



パソコンに取り付ける

❶ **本製品の AC IN コネクターに AC ケーブルを接続します。**

❷ **本製品に用途にあった接続ケーブルを接続します。**
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクターは左右のネジできちんと締めてください。

アナログ接続の場合 アナログ接続ケーブルを本製品の ANALOG コネクターに接続します。

デジタル接続の場合 デジタル接続ケーブルを本製品の DIGITAL コネクターに接続します。

注意
Power Macintosh※1 でアナログ 接続ケーブルをお使いになる場合は、別途市販の Macintosh 専用変換コネクター※2（D-sub 15 ピン (メス) ⇔専用 D-sub15 ピン (オス)）が必要です。
※ 1 Power Macintosh G3/G4/G5 は除きます。
※ 2 セパレートシンクで使用してください。

参考
アナログ接続とデジタル接続の両方を行うこともできます。例えば、パソコンが 2 台あり、一方がデジタル出力、もう一方がアナログ出力なら、両方を接続し、［INPUT］ボタンで切り替えて表示することができます。

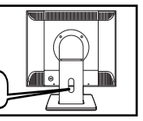
❸ **接続ケーブルのもう一方をパソコンに接続します。**
パソコンの出力コネクター位置は、パソコンの取扱説明書でご確認ください。

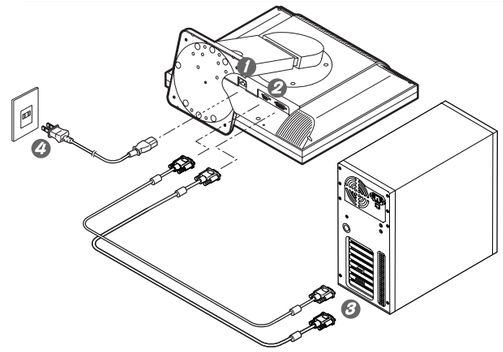
アナログ接続の場合 パソコンの ANALOG コネクターに接続します。

デジタル接続の場合 パソコンの DIGITAL コネクターに接続します。

❹ **AC ケーブルをコンセントに接続します。**

参考
各コネクタに接続したケーブルを、台座ホールに通してまとめることができます。

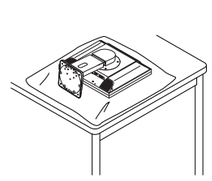




アームを取り付ける

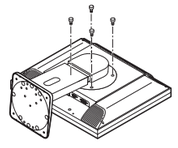
台座を取り外して、VESA 規格に準拠したアームなどの固定器具を取り付けることができます。アームや、アーム取り付け用のネジは、あらかじめご用意ください。

注意
・台座を取り外す際は、台座を一番上までスライドさせた状態で行ってください。
・本製品を持つとき、またパネル面を下にして置くときは、【本製品を設置する】の方法で行ってください。
・台座を取り外す作業は、右の図のように机の上などの平らなところで行ってください。また、下にやわらかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。



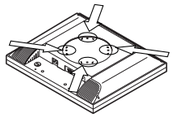
・作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないよう十分ご注意ください。
・電源を切り、すべてのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
・ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。
・外したネジ、台座は、大切に保管してください。

❶ **台座を外します。**
右図の（4 個所）ネジを外すと、本製品から台座を取り外すことができます。



❷ **用意した固定器具を取り付けます。**
右図の（4 個所）ネジ穴を利用して、ご用意いただいた固定器具を取り付けてください。

・固定用のネジは 4 mm × 10 mm × 0.7 mm ピッチのものを使用してください。
・本製品の台座を除いた質量は約 6.8 Kg です。固定金具は 6.8 Kg に耐えられるような 100 mm ピッチのものをご用意ください。



以上で作業は完了です。

サポートソフトをインストールしよう

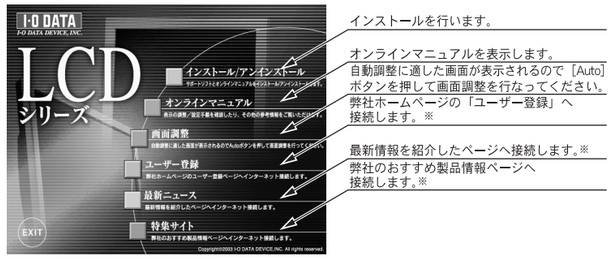
「LCD シリーズサポートソフト」（CD-ROM）には、サポートソフトのほか、画面設定アプリケーション「Display Manager(ディスプレイマネージャー)」が収録されています。「Display Manager」については【添付アプリケーション「Display Manager」のインストール】をご参照ください。

参考
- 本製品はサポートソフトをインストールしなくてもご利用いただけます。
  この場合、添付アプリケーション「Display Manager」はお使いいただけません。
- Windows（Windows NT 4.0 を除く）以外の OS では、サポートソフトをインストールする必要はありません。取り付け後はそのままお使いください。

サポートソフトのインストール

サポートソフトのインストールは、オートランメニューから行います。
オートランメニューは「LCD シリーズサポートソフト」（CD-ROM）を CD-ROM ドライブにセットすると表示されます。

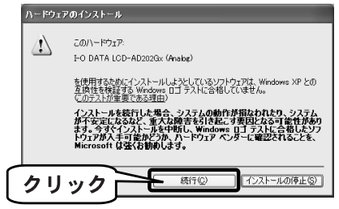
▼オートランメニュー



※インターネット接続環境が必要です。

1. **Windows を起動します。**
   Windows Me/98/95 の場合のみ、しばらくすると、［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されます※ので、［キャンセル］ボタンをクリックします。
   ※ Windows 95 では、お使いの環境により、この表示が出ない場合があります。
2. **「LCD シリーズサポートソフト」（CD-ROM）を CD-ROM ドライブにセットします。**
   ⇒自動的にオートランメニューが表示されます。

   参考 自動的にオートランメニューが表示されない場合は、「LCD シリーズサポートソフト」（CD-ROM）の中にある、ディスプレイ形の［AUTORUN］アイコンをダブルクリックしてください。
3. **［インストール／アンインストール］をクリックします。**
4. **製品選択画面が表示されますので、［製品をお選びください］欄で LCD-AD202G シリーズをクリックし、［インストール／アンインストール］ボタンをクリックします。**
5. **［次へ］ボタンをクリックします。**
6. **インストール先の選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。**
   インストール先を変更したい場合は、［参照］ボタンをクリックして選択します。
7. **コンポーネントの選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。**
   インストールしないコンポーネントは、チェックボックスをクリックしてチェックを外します。
8. **プログラムフォルダの選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。**
   プログラムフォルダ名を変更したい場合は、［プログラムフォルダ］欄で指定します。
9. **［次へ］ボタンをクリックします。**
   Windows XP/2000 の場合
   手順10に進みます。
   Windows Me/98/95 の場合
   手順12に進みます。
10. **［OK］ボタンをクリックします。**
11. **［続行］（または［はい］）ボタンをクリックします。**



※アナログ接続の画面例

参考 弊社製ソフトウェアが認識された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアではないという旨のメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
⇒マイクロソフト社は WHQL という組織においてパソコン本体や周辺機器などを　対象に認定手続きを実施しております。本製品は、現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご使用いただけます。

12. **［はい］もしくは［いいえ］ボタンをクリックします。**
    ［はい］ボタンをクリックすると、弊社ホームページへのリンクを［お気に入り］に追加します。（Internet Explorer をご使用の場合のみ）
13. **添付アプリケーション「Display Manager」をインストールするかどうかを選択します。**
    インストールする場合
    ［はい］ボタンをクリックします。この後は、右記の【添付アプリケーション「Display Manager」のインストール】にお進みください。
    インストールしない場合
    ［いいえ］ボタンをクリックします。
14. **［完了］ボタンをクリックします。**
    Windows XP/2000 の場合
    以上でインストールは完了です。
    Windows Me/98/95 の場合
    手順15に進みます。
15. **［完了］ボタンをクリックします。**
    ⇒ Windows が再起動します。
    Windows Me/98 の場合
    以上でインストールは完了です。
    Windows 95 の場合
    以下の追加手順を行ってください。

Windows 95 での追加手順

Windows 95 の場合、手順15に続けて、以下の手順を行ってください。

1. ［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］をクリックします。
2. ［デバイスマネージャ］タブをクリックして、［種類別に表示］にチェックをつけます。
3. ［モニター］をダブルクリックし、その下に表示された項目をダブルクリックします。
4. ［ドライバ］タブをクリックし、［ドライバの更新］ボタンをクリックします。
5. ［一覧からドライバを選ぶ］にチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。
6. ［すべてのハードウェアを表示］にチェックします。
7. ［製造元］で［I-O DATA DEVICE,INC.］をクリックし、［モデル］で［I-O DATA LCD-AD202Gx…］をクリックします。
8. ［完了］ボタンをクリックします。

以上で、Windows 95 での追加手順は終了です。

添付アプリケーション「Display Manager」のインストール

「Display Manager」を使えば、マウス操作だけでディスプレイの画面設定ができます。また「Display Manager」の最新バージョンを自動検索できる「自動アップデート機能」を備えています。
添付アプリケーション「Display Manager」をインストールする場合は、まず先に左記の【サポートソフトのインストール】の手順1～13を行い、そのあと以下の操作を行います。

※対応 OS は、Windows XP/2000/Me/98（Second Edition 含む）/95 です。
※グラフィックチップなどの環境によっては、一部ご利用いただけない場合もあります。動作環境については、必ず弊社ホームページをご確認ください。

1. **［次へ］ボタンをクリックします。**
2. **インストール先の選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。**
   インストール先を変更したい場合は、［参照］ボタンをクリックして選択します。
3. **プログラムフォルダの選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。**
   プログラムフォルダ名を変更したい場合は、［プログラムフォルダ］欄で指定します。
4. **［次へ］ボタンをクリックします。**
5. **［完了］ボタンをクリックします。**
6. **［次へ］ボタンをクリックします。**
7. **［次へ］ボタンをクリックします。**
8. **「Display Manager」の任意のユーザー名・グループ名を入力し、［決定］ボタンをクリックします。**

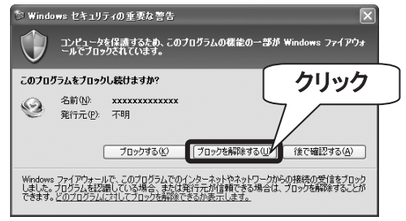
   参考 入力したユーザー名・グループ名は、「Display Manager」をインストールしたパソコンを複数台、ネットワーク接続した場合に利用されます。
9. **手順8で入力した内容でよければ［はい］ボタンをクリックします。**
   修正する場合は、［いいえ］ボタンをクリックすると、手順8に戻ります。
10. **［完了］ボタンをクリックします。**
11. **【サポートソフトのインストール】の手順14以降を行い、サポートソフトのインストールを完了させます。**
12. **インストール完了後、「Display Manager」が自動的に起動して、「自動アップデート機能」により、以下のメッセージが表示されますので、任意のボタンをクリックします。**
    ［はい］ボタンをクリックすると、自動でインターネットに接続し、アップデート情報を検索します。［いいえ］ボタンをクリックすると、このメッセージが消えます。



※自動アップデートを行うには、インターネットへの接続環境が必要です。

参考
- **ファイアウォール機能を持ったセキュリティソフトをインストールした環境の場合**
  ファイアウォール機能を持ったセキュリティソフトをインストールした環境に「Display Manager」をインストールすると、「Display Manager」の通信が遮断され自動アップデート機能などの一部機能が正常に動作しません。この場合、セキュリティソフト上のファイアウォール設定を変更して、「Display Manager」の通信を可能にする必要があります。（ファイアウォール設定の変更方法については、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。）
- **Windows XP Service Pack 2 にて「Display Manager」をインストールした場合**
  Service Pack 2 をインストールした Windows XP 環境に「Display Manager」をインストールした場合、以下の画面が表示されますので、次の操作を行ってください。

  ［ブロックを解除する］ボタンをクリックします。
  ⇒ Display Manager が正しく動作するようになります。



- **「Display Manager」の使用方法について**
  「自動アップデート機能」の詳しい使い方を含め、「Display Manager」の使用方法については、「Display Manager」のヘルプをご参照ください。

ふろく

サポートソフトをアンインストールするには

サポートソフトのアンインストール

1. **Windows を起動し、「LCD シリーズサポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。**
   自動的にオートランメニューが起動します。
2. **［インストール / アンインストール］をクリックします。**
3. **製品選択画面が表示されます。**
   ［製品をお選びください］欄で LCD-AD202G シリーズをクリックして［インストール / アンインストール］ボタンをクリックします。
4. **［OK］ボタンをクリックします。**
   アンインストールがはじまります。
5. **［完了］ボタンをクリックします。**

「Display Manager」のアンインストール

1. **［スタート］ボタン→（［設定］→）［コントロールパネル］の順にクリックし、［プログラム（アプリケーション）の追加と削除］を起動させます。**
2. **［I-O DATA ディスプレイマネージャー x］と［I-O DATA プラグインマネージャー］を選択して、アンインストールします。**
   ※［x］は、ディスプレイマネージャーのバージョン番号を表します。

オンラインマニュアルを活用しよう

「LCD シリーズサポートソフト」（CD-ROM）内には、オンラインマニュアルが収録されています。オンラインマニュアルには、表示の調整 / 設定方法や、ハードウェア仕様について記載されています。オンラインマニュアルは、以下の 3 つの方法でご覧いただけます。

- ●オートランメニューの［オンラインマニュアル］ボタンをクリックして LCD-AD202G シリーズを選択後、［オンラインマニュアル］ボタンをクリック。（Windows ご利用の場合のみ）
- ●インストール後、デスクトップ上にできる「LCD-AD202G シリーズ オンラインマニュアル」アイコンをダブルクリック。（Windows ご利用の場合のみ）
- ●LCD シリーズサポートソフト CD 内の［HELP］フォルダの中にある［AD202Gx］フォルダを開き、「TOP.HTM」をダブルクリック。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2004. Nov.5
© 2004 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.